

# Janis サフレット A 取扱説明書 (保証書付)

温水洗浄便座 品番: JCS53EN

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
 取扱説明書は、お読みになった後もいつでも取りだせる場所に大切に保管してください。  
 他の方にお譲りになる場合は、この取扱説明書もいっしょにお渡しください。


## 安全上の注意 (ご使用になる前に必ずお読みください)

誤った取り扱いをした時に生じる危害や損害を未然に防止するための、安全上の注意事項です。  
 よくお読みになり必ずお守りください

### 「⚠ 警告」と「⚠ 注意」の意味

### 図記号の意味

**⚠ 警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 してはいけない行為

**⚠ 注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**!** 必ず行っていただくこと

## ⚠ 警告

濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない。  
 感電の原因となります。



上水道以外に接続しない。

ぼうこう炎や皮膚の炎症、および機械内部の腐食により火災・感電を起こす恐れがあります。

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。

火災・感電の原因や、異常作動してケガをすることがあります。

長時間使用するときには、便座温度を「切」にする。

次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にする。

〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

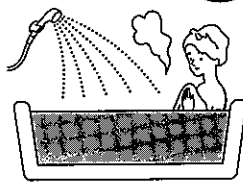
「切」以外の温度で長時間使用されると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

傷んだ電源プラグやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

火災・感電の原因となります。

バスルーム内など湿気の多い場所には設置しない。

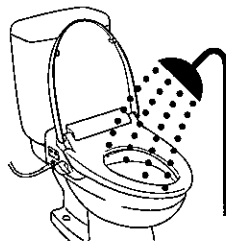
火災・感電の原因となります。



本体内に水や洗剤をいれない。

本体や電源プラグ部に水や洗剤をかけない。

火災・感電の原因となります。

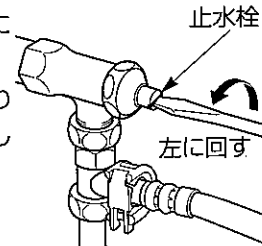


## ご使用前の確認と試運転

初めて温水洗浄便座を使用する際には下記の確認をします。

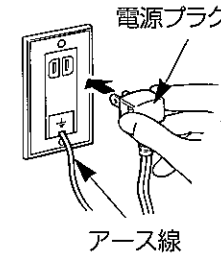
### 1 止水栓が開いていることを確認する。

止水栓が開まっている場合は、左に回して開けます。  
 ※開いている場合は調節してありますので、必ず元の位置に戻してください。



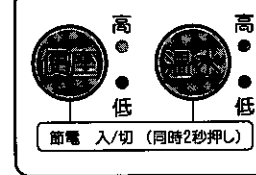
### 2 電源プラグとアース線の接続を確認する。

1. アース線がコンセントのアース端子に接続されていることを確認する。
2. 電源プラグを交流(AC)100Vのコンセントに差し込む。



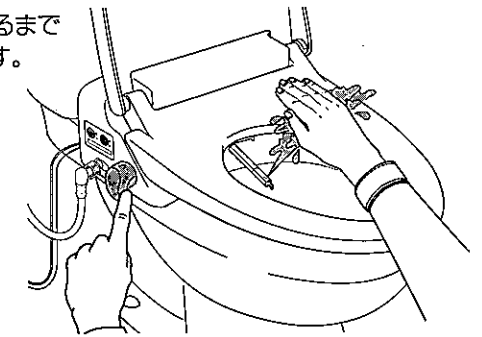
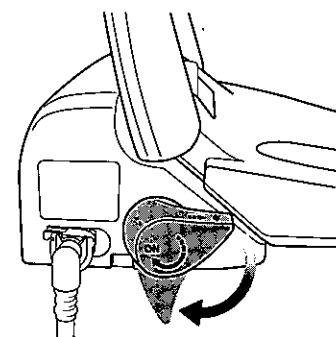
### 3 通電を確認する。

温水と便座の表示ランプが点灯していることを確認する。



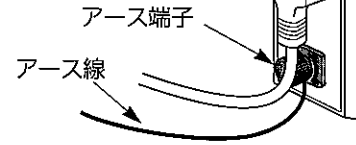
### 4 シャワーが出ることを確認する。

1. 洗浄ダイヤルを「強」側に回す。
2. ノズルが伸びてきたら先端に手をかざしてシャワーを受け止める。  
 ※シャワーが出始めるまで1分程度かかります。
3. シャワーを止めるときは、洗浄ダイヤルから手を離す。



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



電源プラグに付着したほこりは定期的にふき取る。その際は電源プラグを抜き、乾いた布でふき取る。

絶縁不良により火災の原因になります。

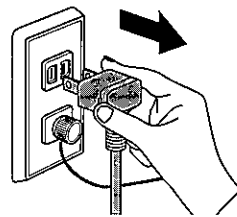


本体のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しない。

プラスチック部が割れて火災・感電やケガの原因となります。

本体・電源プラグ・コードが故障(異音・異臭・発煙・高温・割れ)した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め修理を依頼する。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

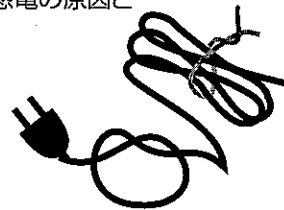


交流100Vのコンセント以外では使用しない。

火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っばったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



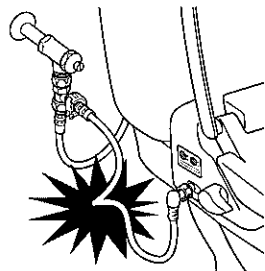
### 注意

開口部やノズル付近に手や物を突っ込まない。手をケガしたり、故障の原因になります。

便フタや本体カバーの上に乗らない。破損してケガをすることがあります。

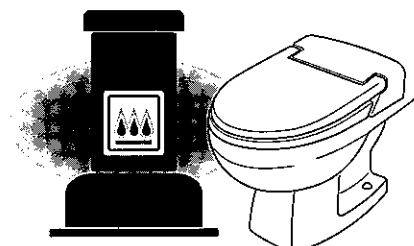
本体給水ホースを折り曲げたり踏みつぶしたりしない。

漏水の原因になります。



本体にストーブやヒーター、タバコや灰皿などを近づけすぎないこと。

変色や故障の原因になります。

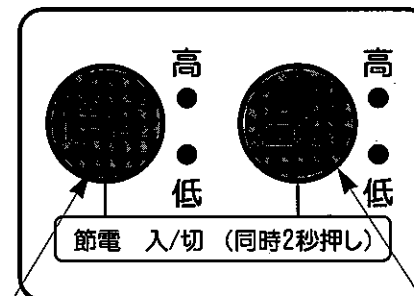


## 各部のなまえ

### 全体図



### 操作部



便座スイッチ

温水スイッチ

# 知っておいていただきたいこと

## シャワーの温度について

●おしりまたはビデ洗浄を長時間使用するとシャワーの温度がしだいに低下し、そのままさらに使用すると最後には水になります。冬期には冷水(約5℃)から温水(約38℃)になるまでに約15分かかります。

●シャワーの温度は、設定にあわせて一定の温度に調節しています。

温水タンク内制御温度 [高:約40℃/低:約38℃]

## ノズルの付近から出る水は?

洗浄の前後や温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。

※上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または設置工事店へご連絡ください。

## 洗浄ダイヤルを回しているのにノズルが出ない、と思ったら

この温水洗浄便座は、水道圧によってノズルを押し出し、シャワーを噴出する構造となっています。

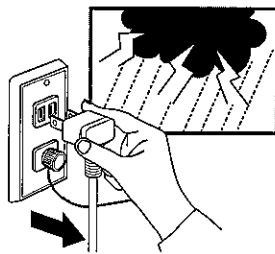
水道圧が低いところでは、洗浄ダイヤルを少し回しただけではシャワーやノズルが出ないことがあります。シャワーが出るまで洗浄ダイヤルを回してください。

## ラジオやテレビに雑音が入ったら

本体にラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。

# お取り扱い上の注意

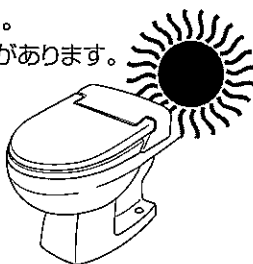
雷が近くで発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜く。  
※事故や故障につながる場合があります。



小さなお子様や、お年寄り、身体の不自由な方が使用されるときは、間違った操作やあぶないことをしないように十分に注意する。



直射日光が当たらないようにする。  
※プラスチック部が変色することがあります。



便フタにもたれない。  
※破損の原因になります。



# 省エネについて

省エネのためには、以下の項目が有効です。

- 便座の保温の為に使用後は便フタを閉じておきましょう。
- 便座や温水の設定はむやみに高温にせず、快適さを損なわない程度に調節しましょう。
- 春夏秋冬、気温に合わせてこまめに温度設定を行いましょう。
- 凍結の恐れのない場合、長時間の外出時など、不在時はこまめに電源を切っておきましょう。
- 節電機能をできるだけ利用しましょう。

## 《節電の使い方》

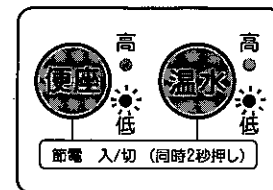
便座と温水スイッチを同時に2秒間押しすと節電モードになり便座と温水ランプが点滅します。

節電状態を解除する時は便座と温水スイッチを同時に2秒間押します。

長時間使用しない夜間などスイッチを押してから8時間、便座と温水のヒーターを切にして消費電力を抑える機能です。

8時間後には温水温度と便座温度は元の設定に戻ります。

※一度設定した節電モードは、解除しないかぎり24時間毎に節電モードの動作を繰り返します。



# 凍結の恐れがある場合

●別荘などで使用しないとき(人のいない家では予想以上に温度が下がり、凍結し、漏水する恐れがあります。)冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損し、漏水する恐れがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

電源プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込み、電源を入れておいてください。

## 《簡単な凍結防止方法》

1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。

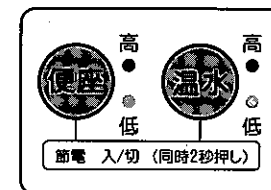
※節電モードの場合は節電を解除してください。

2. 室内を暖房します。

※もし室内が暖房できない場合は、本体内の水抜きを行ってください。

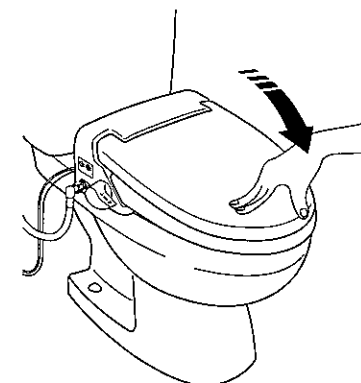
### ■もし凍結が原因でシャワーが出なくなったら

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。



## ⚠ 警告

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行う。  
万一凍結の場合には、本体給水ホースに熱湯や熱風をかけない。  
破損により火災・感電・漏水の原因になります。



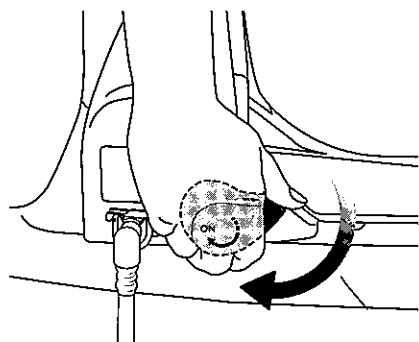
# ご使用方法

## ■おしり洗浄

お好みの水勢になるまで洗浄ダイヤルを回す。

ノズルの先端からシャワーが出て、おしりを洗います。洗浄ダイヤルから手を離すとシャワーは自動的に止まります。

※便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。

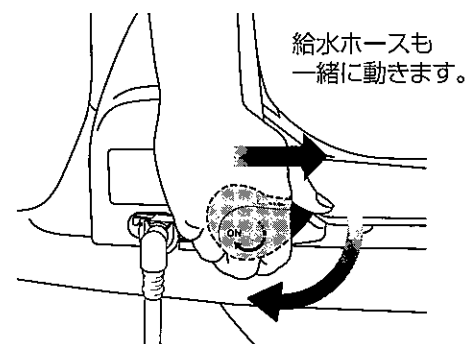


## ■ビデ洗浄

洗浄ダイヤルを握ったまま前方に移動させてお好みの水勢になるまで洗浄ダイヤルを回す。

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

洗浄ダイヤルから手を離すとシャワーは自動的に止まります。



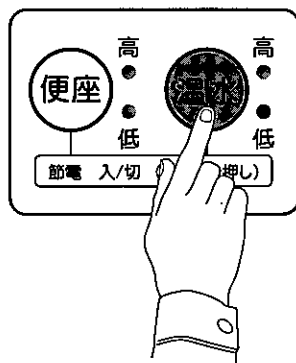
## ■温水(シャワー温度調節)

温水スイッチで設定する。

スイッチは3段階「高」「低」「切」に切り替えできます。お好みの温度に設定してください。

※シャワーはすぐには温まりません。設定温度になるまでには約15分かかります。

※スイッチを押すごとに「切(消灯)」・「高(点灯)」・「低(点灯)」とランプ表示が切り替わります。  
高(約40℃)・低(約38℃)・切(水温)



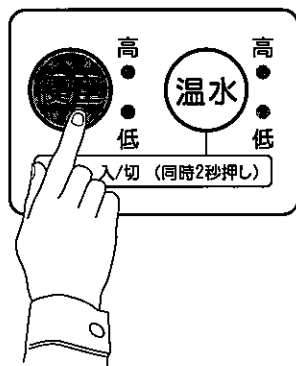
## ■便座温度調節

便座スイッチで設定する。

スイッチは3段階「高」「低」「切」に切り替えできます。お好みの温度に設定してください。

※便座の温度はすぐには暖まりません。設定温度になるまでには約15分かかります。

※スイッチを押すごとに「切(消灯)」・「高(点灯)」・「低(点灯)」とランプ表示が切り替わります。  
高(約42.5℃)・低(約36.5℃)・切(室温)



# 長期間使用しない場合

旅行などで長い間、本体を使用しないときは、本体内部の水抜きを必ず行なってください。

## ⚠ 注意

長期間使用しない場合は必ず水抜き操作を行う。

本体内の水が汚れて洗浄ノズルの詰まりや皮膚の炎症などを起こす原因になります。

1. 止水栓を閉めて、給水を止める。

2. 電源プラグをコンセントから抜き、本体を便器より外す。(裏面《本体着脱》参照)

3. 本体を立てて、温水タンク水抜栓を外す。

本体底面にある水抜栓をコイン等で左(反時計方向)に45度回した後、水抜栓を引っばるとタンク内部の水を抜くことができます。(3参照)

4. バケツ等に、本体内部の水を出す。(4参照)

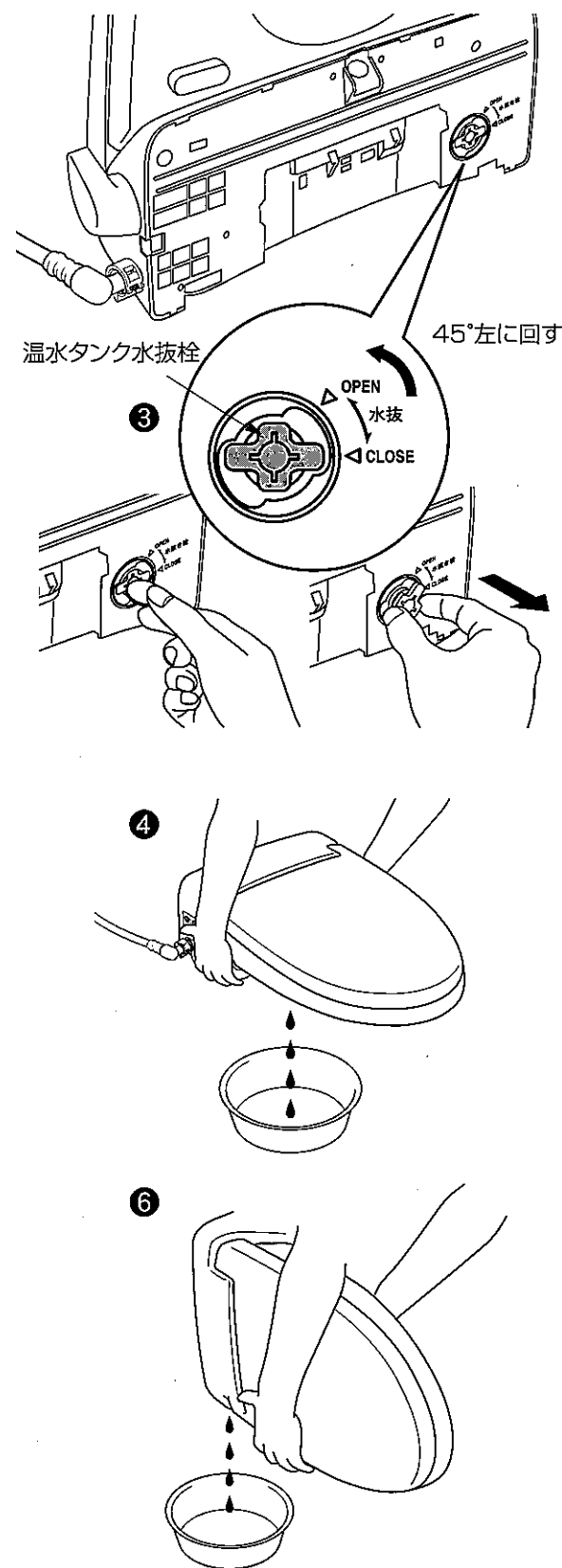
5. 水抜栓を元に戻す。

6. ストレーナー口より水を抜く。  
裏面《ストレーナーの掃除》を参照しストレーナーを外す。  
本体を落とさないようにしっかりと抱えてください。  
本体を傾けてストレーナー取付口より水を抜きます。(6参照)

7. ストレーナーを元に戻した後、ストレーナーキャップを元通りに確実に取り付ける。  
最後までしっかりと締め付けたキャップの頭は本体カバー背面より奥になります。

8. 本体を元通り便器に取り付ける。

※再び使用される場合は「ご使用前の確認と試運転」を参照



# お手入れの方法

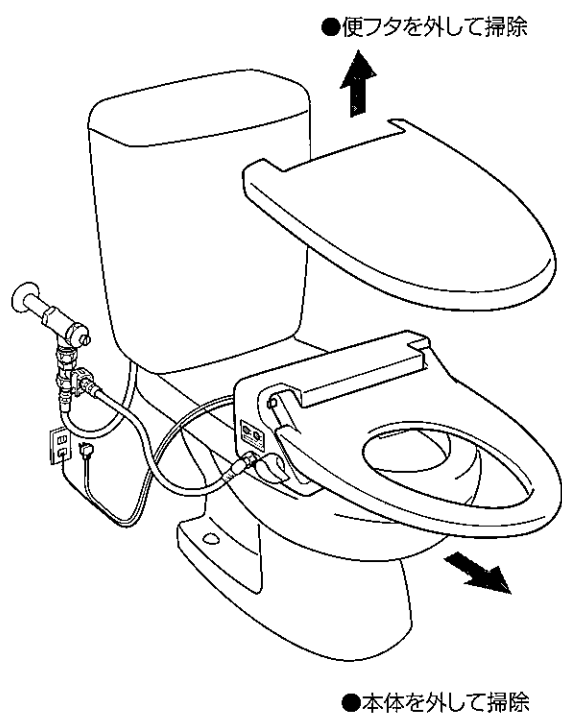
## 《便フタ着脱方法》

●強引に外そうとすると割れるなど破損の原因となります。着脱はていねいに行ってください。

●本体や便フタが簡単に外せます。隠れている便器上面や、便フタのヒンジ部を掃除する時に便利です。

●お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●本体給水ホースは繋がっていますので本体を外す際には接続部に無理な力をかけない様に注意してください。



### 便座や便フタ・カバー類(プラスチック部)のお手入れのしかた

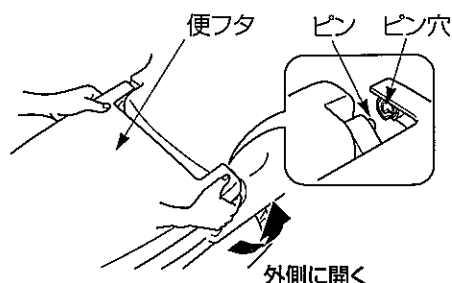
●柔らかい布で水ぶきをしてください。

本体・便座・便フタなどのプラスチック部分を乾いた布やトイレットペーパーで拭かないでください。傷つきの原因になります。

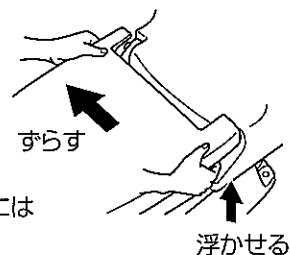
汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに水ぶきをしましょう。また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。市販の便座用洗剤なども使用できますが、中には適さない製品があります。ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。

### 便フタの外しかた

1. 便フタ右側のピン穴を外側に開いて、ピンから外す。

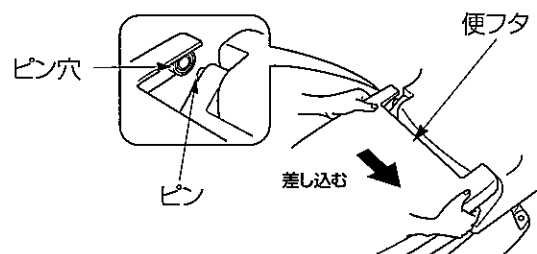


2. 便フタの右側を浮かせながら左側にずらし、便フタを外す。

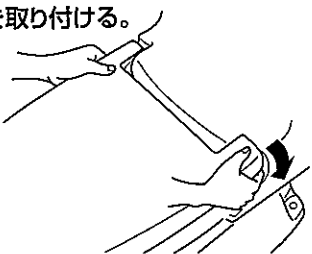


### 便フタの組み付けかた

1. 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込む。



2. 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付ける。



## 《本体着脱》

●本体給水ホースが繋がっています、本体給水ホース接続部に無理な力をかけないように注意してください。

### 本体の取り外しかた

1. 電源プラグをコンセントから抜く。

通電したままですと温水タンクの空だきによって発煙・発火の恐れがあります。

2. 止水栓を閉めて給水を止める。

止水栓は調整されているので、元の位置(どのくらい回したか)を覚えておいてください。

3. 本体左側にあるロックレバーを押し込んだまま、本体と便座を少し持ち上げるように手前に移動させて、本体を便器から外す。

便座や便フタ、洗浄ダイヤルに無理な力をかけないよう、本体後部の両側をつかんでゆっくり移動させてください。

4. 本体を便器リム部に静かに置く。

コード類や本体給水ホースを無理に曲げたり引っばらない。

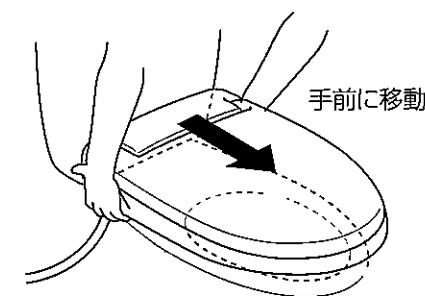
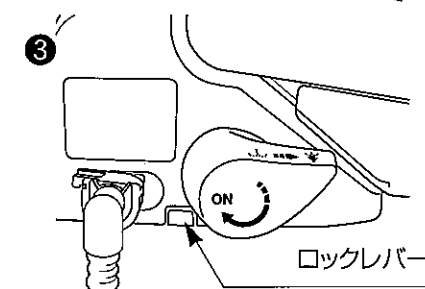
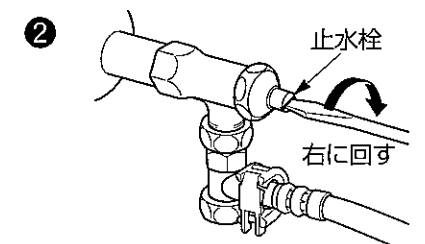
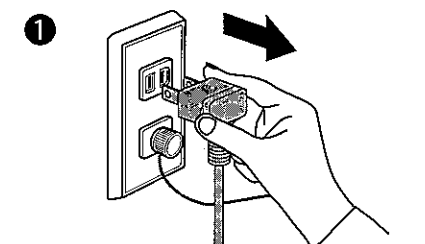
※無理に行くと破損や漏水の恐れがあります。

●本体の取り外し時や清掃時は、各部をていねいに扱う。

※無理に行くと漏水・故障の原因となります。

●本体は、電源を入れたまま絶対に裏返さない。

※故障の原因になります。



# 修理を依頼される前に

## 《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店にご相談ください。

### 全機能

現象	原因	処置
全く動かない	電源コンセントに電気がきていない。	停電、ブレーカーなどを確認します。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを完全に差し込みます。

### おしり・ビデ洗浄

現象	原因	処置
おしり洗浄 またはビデ洗浄が出ない	止水栓が閉じている。	止水栓を左に回します。
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーの掃除をします。
	水道圧が低い。洗浄ダイヤルが最弱付近になっている。	洗浄強さを「強」側にします。
試運転の時おしり洗浄 またはビデ洗浄が出ない	温水タンクが満水になっていない。	「ご使用の前の確認と試運転」の通り試運転を行います。
シャワーが温かくない	温水表示ランプが点灯していない。	温水スイッチを押し、表示ランプを点灯させます。
	長時間洗浄した。	約15分で温かくなります。 貯湯式のため、おしり(ビデ)の使用時間に応じてシャワーの温度が低下しますが、異常ではありません。
	便座と温水表示ランプが点滅中(節電モード中)	節電モード機能を解除します。 便座と温水スイッチを押し、表示ランプを点灯させます。

### 暖房便座

現象	原因	処置
便座が暖かくない	便座表示ランプが消えている。	便座スイッチを押し、表示ランプを点灯させます。
	便座と温水表示ランプが点滅中(節電モード中)	節電モード機能を解除します。 便座と温水スイッチを押し、表示ランプを点灯させます。

### その他

現象	原因	処置
本体がガタつく・ずれる	本体がロックされていない。	ロックレバーを押しながら本体を奥側に押しつけてロックさせてください。
	固定ネジがゆるんでいる。	固定ネジを締め直してください。 (施工説明書「2.本体の取り付け」参照)
便座裏側にある後ろ足(奥の出っぱり)が便器に着いていない(浮いている)		故障ではありません。 後ろ足(奥側の出っぱり)は浮く設計になっているので、そのままご使用ください。

# アフターサービスについて

## 保証書と保証期間について

- この温水洗浄便座には、無料修理保証書がついています。
- 無料修理保証書は、取扱店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 本製品の保証期間は、取付日より1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますのでご了承ください。  
(保証書に詳細を記載してありますのでそちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、取扱店または当社にご相談ください。
- 修理により機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料で修理いたします。
- 当社は取扱店からの注文により補修用性能部品を取扱店に供給します。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## アフターサービスを依頼されるとき

- 温水洗浄便座が正常に機能しない時は、裏面の「修理を依頼される前に」をご覧ください。
- それでも正常に動作しない時はすぐに使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い求めの取扱店または当社にご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けいただく時には次のことをお知らせください。
  - 1.ご住所・お名前・電話番号
  - 2.品番:JCS53EN(便座フタ内側に貼ってある品番ラベルに表示しています)
  - 3.現象:できるだけ詳しくご説明ください。
  - 4.訪問ご希望日、道順(付近の目印も)

## 転居されるときは

- 転居で、お買い求めの取扱店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い上げの取扱店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介いたします。(再設置に要する費用は、保証期間中であっても有料です。)

## 定期点検について(有料)

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー)は、取付日から必ず6年毎に定期点検を行ってください。
- 機能部品は、ご使用開始後3年程度での定期点検をおすすめします。
- 定期点検は、お買い求めの取扱店または当社にお申し付けください。

ご使用の際にこのような現象はありませんか?	ご使用の中止
<ul style="list-style-type: none"> <li>●水もれがする</li> <li>●焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。</li> <li>●本体に触るとビリビリ電気を感ずる。</li> <li>●スイッチを入れても動かない時がある。</li> <li>●電源コードプラグが異常に熱い</li> <li>●その他、異常・故障がある。</li> </ul>	<p>このような現象の時には、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い求めの取扱店または当社にご相談ください。</p>

## 部品の最低保有期間

- 当社は、この温水洗浄便座の補修用機能部品を、製造打切後、最低6年間保有しています。

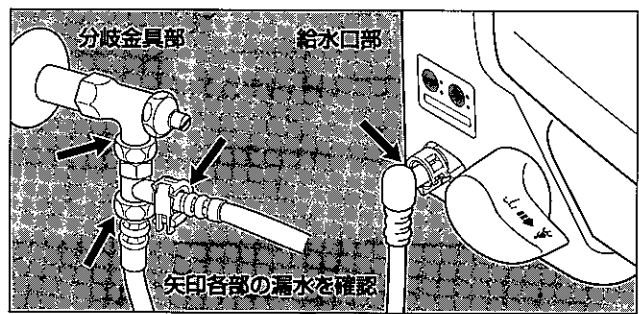
本体の取り付けかた

1. 本体を便器の上に置き、固定プレートの▽印と本体後部にある凸部を合わせる。

2. 本体左側にあるロックレバーを押し込んだまま固定プレートが見えなくなるまで、本体を奥へ移動させる。  
移動の際には、便座や便フタ、洗浄ダイヤルに無理な力をかけないよう、本体後部の両側をつかんでください。

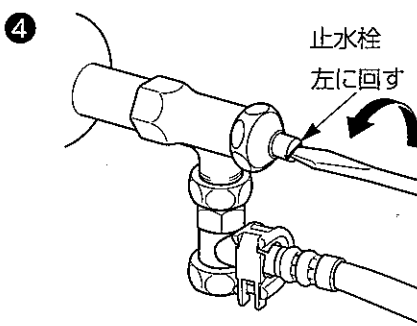
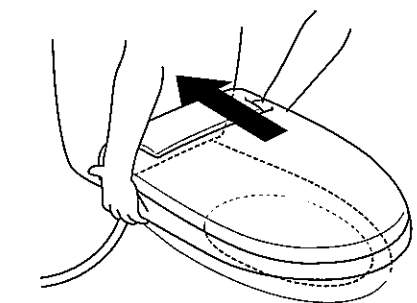
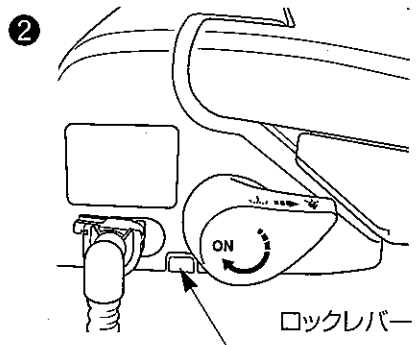
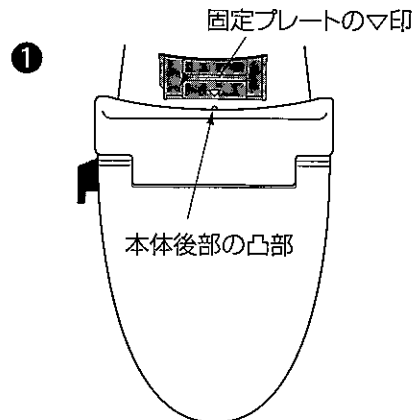
3. 押し込んでいるロックレバーが戻ったら便座後部をかるく前後左右に揺らしてみ、確実に固定されていることを確認する。  
※固定が不十分ですと便器から本体が外れることがあります。

4. 止水栓を元の位置まで開いて、給水する。  
※各部に漏水がないか確認します。



5. 電源プラグをコンセントに差し込む。

6. 取り付けが完了したら表面の「ご使用前の確認と試運転」の通り試運転を行う。



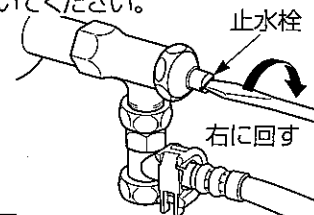
《ストレーナーの掃除》

(目安としては2年に1回程度です。)

●長期間使用してシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。

ストレーナーの取り外しかた

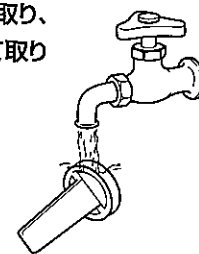
1. 止水栓を閉めて、給水を止める。  
※止水栓は調整されているので、元の位置(どのくらい回したか)を覚えておいてください。



2. 電源プラグをコンセントから抜き、本体を便器より外す。  
※本体着脱を参照してください

3. 本体裏側のストレーナーキャップをコインで回して外す。  
※少量の水がこぼれますので、注意してください。

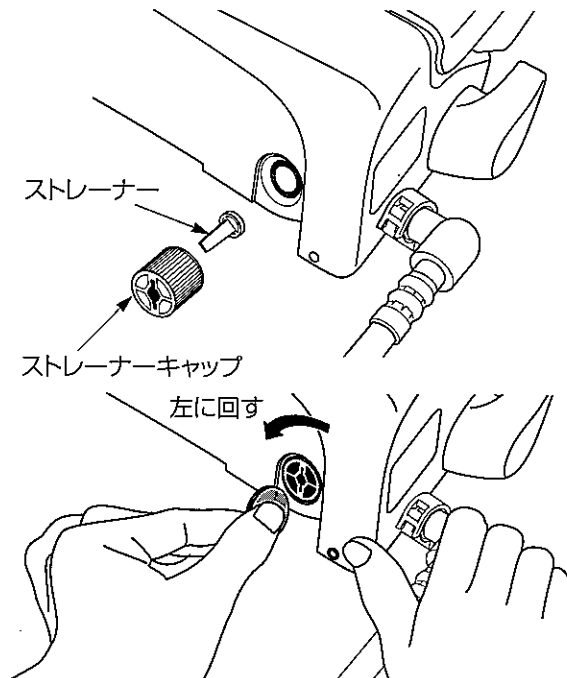
4. 中にあるストレーナーを抜き取り、付いているゴミを水洗いして取り除く。



5. ストレーナーを元に戻した後、ストレーナーキャップを元通りに確実に取り付ける。  
※締め付けが不十分ですとストレーナー部から漏水します。

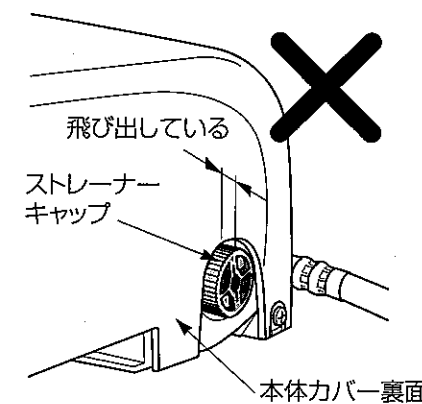
6. 便座を元通り便器に取り付ける。

7. 止水栓を元の位置まで開き、電源プラグをコンセントに差し込む。最後に必ず試運転を行なう。(表面の「ご使用前の確認と試運転」参照)



※ストレーナー部分は給水口や洗浄ダイヤルと連動して奥側に動きます。キャップの着脱の際には給水口部分が動かないようにしっかり押さえて行ってください。

注意



ストレーナーキャップを取り付ける場合は、ストレーナーキャップの頭が本体カバーの裏面と一致するまで、最後までしっかりと締め付けること。

漏水の原因になります。



# 保証書

出張修理

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

\*品番・お取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品番	お客様・お名前
<b>JCS53EN</b>	
保証期間	ご住所
取付日より <b>本体1年間</b>	
取付日	TEL
平成 年 月 日	( ) -
取扱店	

## ジャニス工業株式会社

〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地 TEL (0569) 35-3151

### 無料修理規定(保証規定)

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、当社にご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
  - 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の損傷の原因がある場合
  - 消耗部品および消耗部品の交換
  - 本書の提示がない場合
  - 本書に取付日・お客様のお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行なうことをお約束するものです。従って、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または当社にお問い合わせください。

修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6ヶ年です。

年 月 日	損傷と処置	サービス担当者

# 仕様

品番	JCS53EN	
給水方式	水道直結式	
使用水道圧範囲	0.06~0.75MPa {0.6~7.5kgf/cm <sup>2</sup> }	
電源・消費電力	AC100V 50/60Hz・300W	
寸法	幅385×奥行544×高さ125mm	
質量	約4.0 kg	
おしりビテ洗浄	温水タンク貯湯量	貯湯式・0.9ℓ
	ノズル	おしり・ビテ兼用 スライド式
	ノズル穴	直径0.9mm×2個+直径1.1mm×2個
	洗浄吐水量	0~0.9ℓ/分(無段階調節)
温水ヒーター容量	250W	
温水タンク内制御温度	切(水温)・低(約38℃)・高(約40℃)	
安全装置	温度ヒューズ・サーモスタット・空だき防止スイッチ	
便座	ヒーター容量	45W
	表面温度	切(室温)・低(約36.5℃)・高(約42.5℃)
	温度調節	3段階切替(切/低/高)
安全装置	温度ヒューズ	
電源コード	有効長さ1.0m	
使用温度範囲	0~40℃	
その他の機能	●本体着脱 ●節電機能 ●便座・便フタスローダウン ●便フタ着脱機構	

## ジャニス工業株式会社

本社:〒479-8577 愛知県常滑市唐崎町2丁目88番地

TEL (0569) 35-3151

FAX (0569) 34-6634

アフターサービスのお問い合わせ(フリーダイヤル)

**☎0120-117-817** 受付時間/9:00~18:00 定休日/土、日、祝日

取扱店(店名・住所・TEL)
----------------